

# 甲斐奈神社(笛吹市)

かいなじんじゃ

前方の木々の辺りが笛吹市一宮町に所在する甲斐奈神社



甲斐奈神社は延喜式内社で甲斐国の総社でもある



※ なお、付近にはこのほかに二ヶ所の「甲斐奈神社」があり、中でも笛吹市春日井町に所在する甲斐奈神社も総社とされる/参考ホームページの「ウィキペディア」を参照のこと

甲斐国総社と記された神額



神門の左手に説明板が立っている



# 甲斐奈神社

鎮座地・宮町橋立字北畑八四番地

この神社は神祖明神又は林部宮、橋立明神とも呼ばれ延喜式内社で創建は古く大社であった。祭神は国常立尊、高皇靈尊、伊弉諾尊、伊弉册尊を祀りその外甲斐国中式内式外大小の神祇を勧請し一国の総社であった。そのため、恒例神事、大事の際には奉幣使や宣命使が派遣され、当社から国中の諸社に対して幣帛がわかれた。本殿後ろには天然記念物の御神木の大杉があり「橋立の大杉」として地方に知られていたが枯死したのでその跡に記念碑が建ててある。江戸前期までは祭礼の日には笛吹川東の神主が全て当社に参集して神樂を奏し、五穀豊穡の祈禱をした。明治四〇年に村社に指定された。

旧時の社領は四石三斗、境内は一、五〇〇坪、社地は四三四坪で東原、竹原田、金田、橋立の産土神となっている。

平成五年二月

一宮町教育委員会

正面が拝殿、右手は神楽殿



拝殿



正面は本殿





本殿



本殿と渡殿との屋根の取り合いを見たところ



本殿から拝殿方向を見たところ



神楽殿



神樂殿



本殿裏にある天然記念物の御神木「橋立の大杉」跡に建てられた記念碑



参考ホームページ

<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E7%94%B2%E6%96%90%E5%A5%88%E7%A5%9E%E7%A4%BE>

[http://www.genbu.net/data/kai/kaina2\\_title.htm](http://www.genbu.net/data/kai/kaina2_title.htm)

[http://www.fuefuki-kanko.jp/detail/index\\_286.html](http://www.fuefuki-kanko.jp/detail/index_286.html)

<http://ameblo.jp/okasurfer-bmw/entry-11309105970.html>

<http://www.geocities.jp/engisiki02/kai/bun/kai150103-03.html>

